



マンスリー 多文化サロン

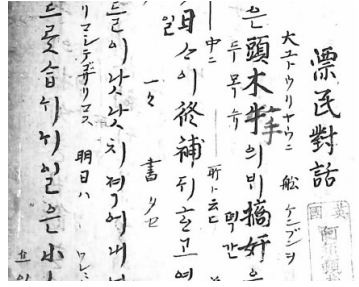
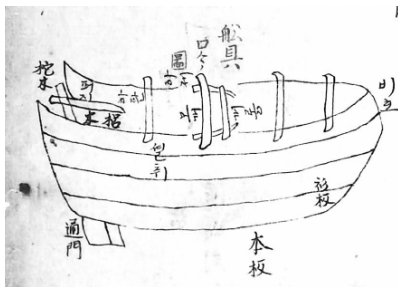
薩摩苗代川の朝鮮語学書「漂民対話」

4月20日
開催！

司馬遼太郎の短編「故郷忘じがたく候」の舞台、薩摩苗代川では壬辰倭乱時に朝鮮から虜となって渡来した陶工の子孫たちが江戸時代末まで朝鮮の風俗を保って生活していましたが、朝鮮語の学習もおこなわれ、薩摩領内に朝鮮からの漂流民が漂着した際には苗代川の通詞が派遣されることもありました。そのような必要に応えるために作られた朝鮮人漂流民と苗代川の朝鮮語通詞との想定問答集「漂民対話」をとりあげ、その内容と成立過程についてお話します。

岸田 文隆 (大阪大学大学院 人文学研究科 外国学専攻 教授)

大阪外国語大学朝鮮語学科卒業、京都大学大学院博士課程単位取得退学、専門は朝鮮語学。とくに江戸時代の日本の朝鮮語学書について研究。



会場は大阪大学
箕面キャンパス
です！

【日時】 2023年4月20日 (木) 19:00-20:00

【場所】 大阪大学 箕面キャンパス 1F 大講義室

大阪府箕面市船場東3丁目5-10

またはオンライン (参加者にはリンクをお知らせします)

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、オンライン開催のみとなる場合があります。

【お申込受付期間】 2023年4月5日～17日 (平日9～17時)

下記のURL / 右記のQRコードの登録フォームにて

<https://forms.office.com/r/E9V1aLpDfL>

または大阪大学外国語学部 ☎ 072-730-5013

✉ jinbun-minoh-jigyo@office.osaka-u.ac.jp

※18日を過ぎても連絡メール不着の場合は、担当者までお知らせください。

【参加費】 無料

APRIL 2021

OSAKA UNIVERSITY
NEW MINOH CAMPUS



登録フォームはこちら

主催：大阪大学外国語学部

協力：みのお市民活動センター